

令和4年度前期五段以下審査会のご案内

日時・令和4年2月27日(日) 9:00～受付、審査9:30～12:30まで

場所・東京武道館第二道場

審査・本部審査員3名

申請・令和4年1月10日(月)受付開始～締切2月15日(火)、個票は事務局へ郵送。審査料と仮票代は郵便振込みでお願いします。

当日合格者は会場にて登録料をお支払いください。

審査料・初段～五段 各段位2,000円

仮票代・初段300円、二段900円、三段1,500円、四段と五段2,400円

審査内容

初段	・形、1本目～5本目	実技・1本目～3本目
二段	・形、1本目～7本目	実技・1本目～5本目
三段	・形、1本目～10本目	実技・1本目～7本目
四、五段	・形、	” 実技・1本目～10本目

注意

- ①筒袖で上下同色の稽古衣。
- ②すべりにくい足袋は着用可能。
- ③連盟指定サイズの名札。
- ④形と実技は同じ真剣で連盟規定を厳守する。(1級は模擬刀可能)
- ⑤受講証を審査前に提出してください。

学科問題

- | | |
|----|---|
| 初段 | ①日本抜刀道連盟の綱領を記せ(教本の表紙裏を参考)
②1本目から5本目までを記せ(教本P11～P15参考) |
| 二段 | ①携刀姿勢で出場し、神座への礼～初めの刀礼～帯刀姿勢となり、終わりの刀礼までを記せ(教本P9～10、解説P5～7参考)
②1本目から7本目までを記せ(教本P11～P17参考) |
| 三段 | ①刀の抜き方～斬り込み～斬る角度～刀の納め方～納刀後までを記せ(教本P4～6参考)
②1本目から10本目までを記せ(教本P11～P20参考) |
| 四段 | ①10本目までの斬る部位を図で示し心得を記せ(教本P8、解説26参考)、相手を斬った後の退く方向をまとめ図で示せ(解説P27参考)
②連盟組太刀1本目から5本目までを記せ(教本P24～P28参考) |
| 五段 | ①熱中症の予防と怪我人への対処方法について記せ(解説P19参考)
②制定刀法1本目から10本目までと、組太刀1本目～5本目までを記せ(教本P11～P28参考) |

原稿用紙に受審段位、支部名、氏名、問題を記入し400字詰め原稿用紙5枚以内で当日提出する。学科の提出がない場合は失格とする。